

中大発 社会へ
学生記者最後の〈私〉ニュース

私は常に周りの友人たちに、憧れと嫉妬を抱いていた。向上心があり、行動力のある友人たちの姿が眩しくて自分と比べては落ち込んだり、追いつこうとさまざまなことに挑戦して、うまくいかずにつまずいたりした。

楽しい思い出、悲しい思い出、苦い思い出…。思い出すと恥ずかしいが、それも良い思い出たちだ。

卒業を前にして、誰かと比較して焦るより、一つひとつを着実にこなしていこうと考えられるようになったのは、一歩前進した証拠ではないだろうか。

別れはさみしいが、春からの新生活に大きな希望を持ち、旅立つ。多くの出会いに感謝の気持ちを込めて。

中央大学に来て本当によかったと心から思う。

(神奈川県立横須賀高卒、中央大学法学部政治学科4年)



グランドキャニオンを前に自然の神秘に感動した筆者

電子書籍アプリ 『白門書房』



『白門書房』は、中央大学が発行する広報誌を集めた、日本の大学初の電子書籍配信アプリです。

『HAKUMON Chuo』のバックナンバーはもちろん、これまで印刷物のみで配布していた中央大学の大学案内誌や学部ガイドブック、大学院・専門職大学院案内、附属学校案内などを、電子ブックの形式でダウンロードできます。

利用方法は簡単。Apple Inc. が運営するiPhone、iPod touch、iPad向けソフトウェアのダウンロードサービスであるApp Store (アップストア) から『白門書房』をダウンロードします。Appストアへは、無線LAN (Wi-Fi) を通じてどこからでもダウンロードできます。

『白門書房』をダウンロードすると、あらかじめ本棚に収められている大学案内他4冊の広報誌を読むことができます。ダウンロード後は、インターネットへの接続環境がなくても、電子ブックを開くことができます。

過去のバックナンバーや他の媒体を読みたい場合は、3GやWi-Fiを通じて「ストア」にアクセスし、何冊でもダウンロード可能です。

なお、同様のサービスをAndroid版でも提供しておりますので、ぜひご利用ください。(Android4.0以上推奨)

本電子書籍・ドキュメント配信システムは、電子書籍出版社である想隆社が開発したものであり、今後も、新刊本発刊次第、順次電子ブックで提供する予定です。

『白門書房』アプリについての詳細は、以下のサイトよりご覧いただけます。

<http://itunes.apple.com/jp/app/id413465097>